



「見える癒し」をお届けします。

～癒し憩い画像データベース～



たくさんの人々に癒し・憩いを感じていただくため、九州がんセンターとの共同運営ホームページ「癒し憩い画像データベース」を構築・発信しております。

現在、10万点を越える静止画、4000点を越える動画、約2200種の植物が掲載されており、さまざまな検索条件にて、癒し画像・動画を探すことができます。

全国各地の名所旧跡や景勝地、各地のお祭り。どこか懐かしい棚田や農村、あぜ道の風景、四季折々の綺麗な花々など、見るだけで心が「ほっ」とするような写真・動画がたくさんあります。

あなたの生まれ育った場所や、行ってみたい場所などを探してみてください。

癒し憩い画像データベース

➔ <http://iyashi-midb.jp>



■癒し憩い画像データベーストップ

■検索結果・一覧画面



■詳細画面

ご支援・ご寄付のお願い

NPO法人 癒し憩いネットワークは、心のケアを中心としたさまざまな支援事業・社会活動・研修・啓発活動を行っており、その活動は、募金・寄付金や、会費より支えられております。皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ご入会・ご寄付の方法

正会員・賛助会員・ご寄付のお申し込みは、[入会・寄付 申込書]にご記入の上、事務局までFAXまたはメールにてご連絡ください。申込書は、本パンフ同封の申込書、またはホームページからダウンロードできます。

➔ <http://iyashi-ikoi.net/join>

ご入会・ご寄付をいただいた方には、会報、制作した冊子やDVD等のお届けを予定しています。



冊子「癒し憩いの画像集」

■お振り込み先

銀行名	西日本シティ銀行 屋形原支店
口座番号	1303536
名義名	特定非営利活動法人 癒し憩いネットワーク

お気軽にお問い合わせください。
みなさまのご協力をお願いします。

特定非営利活動法人 癒し憩いネットワーク

〒811-1395

福岡市南区野多目3-1-1 九州がんセンター内 研修棟2F

tel&fax 092-555-8520 e-mail info@iyashi-ikoi.net

URL <http://iyashi-ikoi.net>



色鮮やかな紅葉

夕日に染まる棚田



あぜ道にひっそりと咲く花

見る人全てに「癒し・憩い」を感じてもらいたい。

NPO法人 癒し憩いネットワークは、「見える癒し」をお届けします。



特定非営利活動法人

癒し憩いネットワーク

～ストレス社会に“癒し”と“憩い”を届けたい～

「特定非営利活動法人癒し憩いネットワーク」とは

現代社会はストレス社会ともいわれており、総理府の調査によれば、全体の55%の人が「精神的疲労やストレスを感じている」との報告もあります。対人関係における不安、就職や介護における不安、金融危機に対する不安、漠然とした将来に対する不安など、あらゆる不安があふれ、

心を病む人も少なくありません。

一方、四季折々に鮮やかな花を咲かせる草花、小魚が戯れる小川のせせらぎ、棚田や里山の稲作風景、ビルの地平線に沈みゆく夕日など、日常生活や自然界の景色の中で、「ほっ」と気持ちが軽くなった経験はありませんか？

NPO法人 癒し憩いネットワークでは、こういった「ほっ」とするような風景や動植物、日常の一コマを写真・動画として収集・発信。日々のさまざまな不安やストレス、特に「がん」で苦しむ患者さんや、そのご家族、医療従事者を中心に、心とむ写真・映像を見ていただき、少しでも心の安らぎ、心の癒しを感じてもらうことで

QOL [Quality of Life=人生の質]

の向上に貢献していきたいと考えています。



特定非営利活動法人 癒し憩いネットワーク
理事長 牛尾恭輔

✉ kushio@iyashi-ikoi.net

薬・手術だけが治療ではない。 画像のもつ力で「心」を癒していきたい。



人は、身体と精神・心のバランスの上で成り立っています。ゆえに身体と精神・心の健康を保ち、活力と喜びに満ちた人生を送るためには、心身のバランスと調和が大切です。医療には本来、主な目的として

「癒し」が含まれています。「がん」などの病気や怪我の治療はもちろん、心身医療・心療内科の分野があるように、心や精神のケアも医療の一環です。その意味からも心、身体、健康で「癒し・憩い」の医学は医療関係者や社会の大きな関心を集めています。

私は国立がんセンター・九州がんセンターと合わせて40年間、たくさんのがん患者さんの診断画像を診てきました。消化管の画像診断、患者さんとのふれあいの中で、視覚から心への影響、つまり「画像がもつ力」を幾度も経験してきました。

そして今、医学の視点から医学者の一人として振り返り社会に向かって自分が何をできるかを考えた結果、がん患者さんを含めいろいろな病気に悩んでいる患者さん、その家族、医療従事者などのQOL(Quality of Life)の向上に寄与することを目的として、2007年に「特定非営利活動法人 癒し憩いネットワーク」を設立しました。

趣意を同じくするボランティア団体や他NPO・企業などと協力しながら、広く公益の増進に貢献しようとするものであります。皆様のご理解と幅広いご支援をお願いいたします。

本NPO法人は、(財)福岡県すこやか健康事業団からの支援を受け、協力しながら「がん」「生活習慣病」などの予防医学に関する知識の普及・啓発事業などに、積極的に貢献していきます。

牛尾恭輔 略歴

1944年生まれ。国立がんセンター放射線診断部長などを経て、1998年九州がんセンター副院長、2006年院長、2009年名誉院長に就任。
第3次対がん10年総合戦略研究事業企画運営委員会委員
(財)日中医学協会 理事 (財)福岡県すこやか健康事業団 評議員
(財)日本対がん協会 評議員 (財)がん研究振興財団 評議員 等

主な事業内容

医療と福祉の増進を
図る活動と支援事業

心のケアを図る活動と
支援事業

情報ネットワークを通して
社会教育

画像データベースによる
研修・啓発活動と支援事業

●●「癒し憩いネットワーク」は、さまざまなイベントに参加・出展しています ●●

リレー・フォー・ライフ in 福岡



2009年10月3日に福岡で行われたがん患者支援・がん啓発チャリティイベント「リレー・フォー・ライフin福岡」にブース出展し、癒し画像の展示と、冊子の無料配布を行いました。



●●癒し画像を展示しませんか？●●

癒し画像の「パネル」「デジタルフォトフレーム」「冊子」「ポスター」等を各イベントや病院、学校等への展示用に貸出することも可能です。来訪者へ「癒し」「憩い」をお届けします。詳しくはお問い合わせください。

女性がんフォーラム2009



2009年10月17日に開催された乳癌啓発活動「女性がんフォーラム」へ参加。癒し画像の展示を行いました。

がん患者大集会



2008年11月九州がんセンターにて、パネル展示と冊子配布。

FUJIFILM SQUARE



2008年7月にフジフィルムスクエア(東京ミッドタウン)にてパネル展示。